

平成25年3月期（第16期） 第3四半期決算説明会

平成25年2月7日

株式会社Jストリーム

※当資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資などの判断を行うことは差し控えて下さい。



連結決算ハイライト P/L

	25. 3Q		増減率	24. 3Q (構成比)	
売上高	3,857,814	100%	+1.2%	3,808,517	100%
売上原価	2,494,452	64.7%	+0.4%	2,483,513	65.2%
売上総利益	1,363,362	35.3%	+2.8%	1,325,004	34.8%
販売費及び一般管理費	1,184,329	30.7%	△3.1%	1,223,258	32.1%
営業利益	179,033	4.6%	+75.9%	101,745	2.7%
経常利益	200,439	5.2%	+65.8%	120,888	3.1%
税金等調整前四半期純利益	161,834	4.2%	+63.6%	98,919	2.6%
四半期純利益	138,492	3.6%	+82.3%	75,943	2.0%

内的要因

- ◆ 各種経費削減(採用数削減、グループ内製率アップ等合理化)進めるが、人員稼働の多いライブ案件の増加や制作の工数増、大口の制作案件受注の少なさから前年度並みの原価率に。
- ◆ 子会社:コンテンツ系以外は黒字

市場環境

- ◆ ライブ配信への需要が旺盛(スポーツイベント、企業の情報提供)
- ◆ スマートフォン案件の引き合いが増加

連結バランスシート

		25. 3Q末	主な変動要因	24年度末	24. 3Q末
資産の部	流動資産	2,391,429	24年度末対比 現預金 +217 売掛金 Δ 193 預け金 Δ 370	2,706,916	2,563,277
	固定資産	780,981		802,447	812,768
	有形固定資産	257,614		288,557	284,645
	無形固定資産	335,538		323,303	317,939
	投資その他の資産	187,828		190,586	210,182
資産合計		3,172,411		3,509,364	3,376,046
負債の部	流動負債	549,553	未払金 Δ 98	645,722	586,130
	固定負債	101,218		133,116	143,245
純資産の部	株主資本	資本金	2,182,379	2,182,379	2,182,379
		資本剰余金	626,241	772,584	772,584
		利益剰余金	14,266	Δ 270,569	Δ 354,277
		自己株式	Δ 459,182	Δ 100,663	Δ 94,780
	評価・換算差額等計	Δ 120	Δ 154	Δ 385	
	少数株主持分	158,055	146,949	141,149	
	純資産合計	2,521,638	2,730,526	2,646,670	
負債・純資産合計		3,172,411		3,509,364	3,376,046

◆ 12月に第二位株主より自己株式取得（20,652株）。当面保有続ける。

（単位：千円）

連結売上原価 構成比率

(※25. 3Q構成比率順 単位:千円)

	25. 3Q (構成比)		増減率	備考	24. 3Q (構成比)	
労務費	1,022,655	41.0%	+2.4%	人的費用の合計 1,811百万円 (前年度: 1,839百万円 対比△1.5%)	997,943	40.2%
外注費	645,030	25.9%	△3.5%		669,081	26.9%
通信費	226,945	9.1%	△9.3%		250,238	10.1%
ロイヤリティ	174,087	7.0%	△7.2%		187,636	7.6%
業務委託手数料	143,892	5.8%	△16.6%		172,720	7.0%
地代家賃	69,352	2.8%	17.4%	連結従業員数 24年12月末 322名(23年:331名)	59,040	2.4%
保守料	50,641	2.0%	△14.3%	個別従業員数 189名 (23年:193名) (子会社への出向者除)	59,093	2.4%
ソフトウェア償却	48,338	1.9%	△5.0%	50,926	2.1%	
賃借料	42,208	1.7%	△25.4%	56,621	2.3%	
減価償却費	40,639	1.6%	+1.2%	40,130	1.6%	
その他及び 他勘定振替	30,665	—	—	△59,915	—	
売上原価合計	2,494,452		前年比 +0.4%	2,483,513	前年比 +0.9%	

◆ 大型案件の終了により業務委託費用が、データセンター整理により通信費が減少

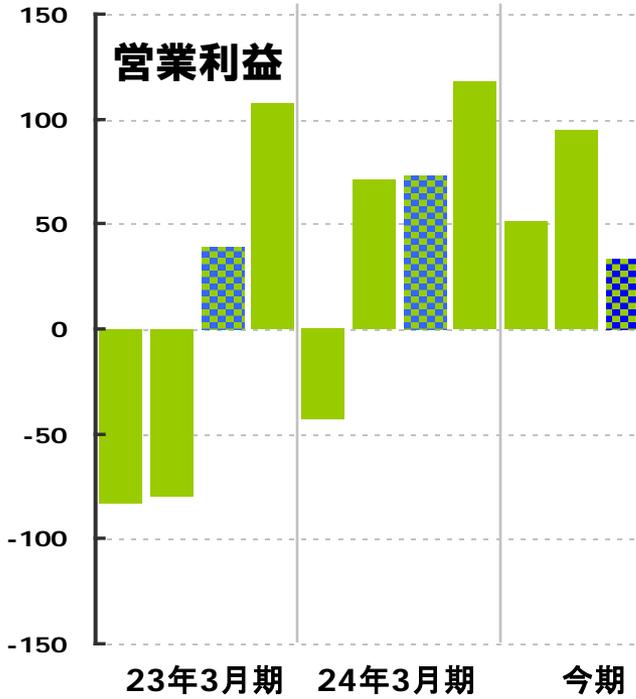
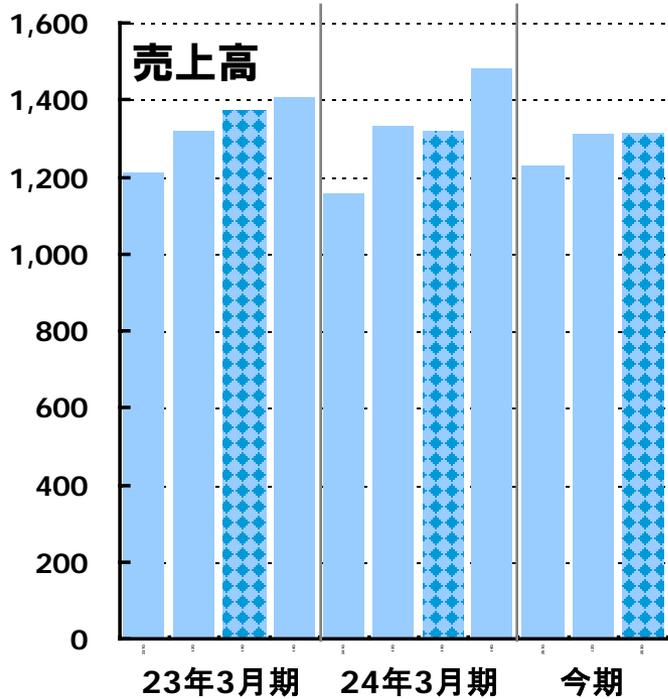
販売費及び一般管理費主要項目（連結）

（※25. 3Q構成比率順 単位:千円）

	25. 3Q(構成比)		増減率	備考	24. 3Q (構成比)	
	金額	比率			金額	比率
人件費	654,980	55.3%	△8.7%		717,671	58.7%
販売支援費	111,218	9.4%	△18.8%		137,062	11.2%
地代家賃	50,721	4.3%	+10.8%		45,765	3.7%
支払手数料	42,377	3.6%	△2.4%		43,453	3.6%
販売促進費・広告宣伝費	37,635	3.2%	+25.2%	広告関連費用増加	30,039	2.5%
システム管理費	33,416	2.8%	+85.4%	社内システムが開発から通常運用段階に	18,015	1.5%
業務委託手数料	28,904	2.4%	+47.4%		19,603	1.6%
旅費交通費	28,557	2.4%	+38.6%		20,603	1.7%
研究開発費	26,598	2.3%	△28.6%	開発商品の販売段階への移行に伴い減少	37,295	3.1%
租税公課等	16,836	1.4%	△6.7%		18,051	1.5%
株式関係費	16,265	1.4%	+0.9%		16,111	1.3%
通信費	12,176	1.0%	△36.9%		19,323	1.6%
減価償却費	10,044	0.9%	△20.1%		12,580	1.0%
その他	114,602	9.7%	—		87,687	7.2%
合計	1,184,329		△3.1%		1,223,258	前年度対比 △21.7%

◆ 営業サポート時間数の減少により販売支援費大幅減。販促は費用をかけている

四半期別売上、利益推移(連結)



3Qの売上について

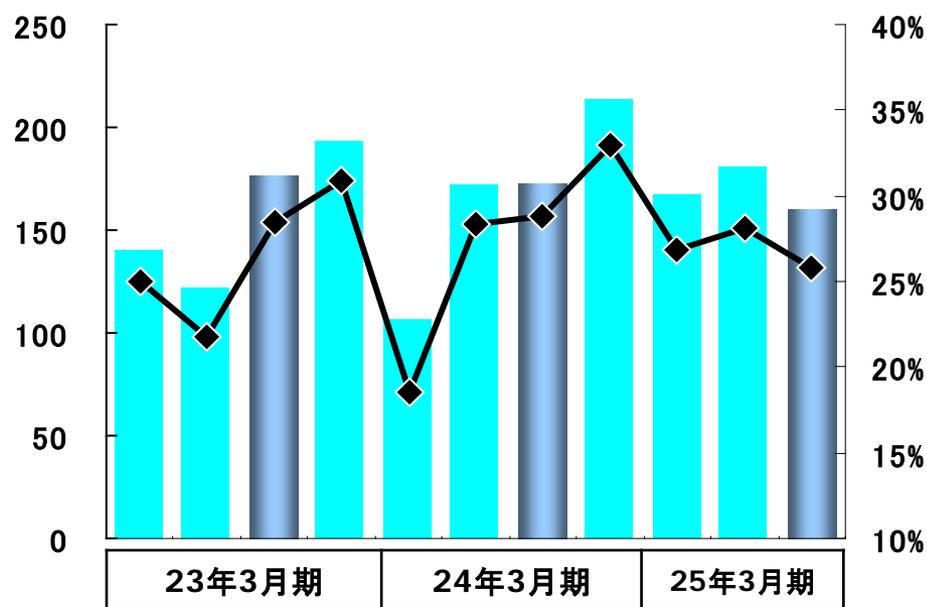
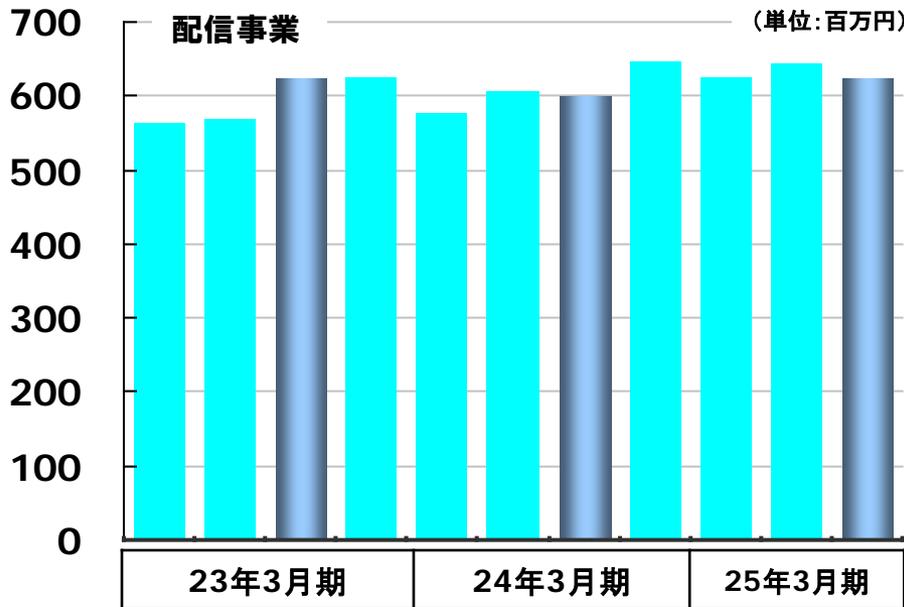
◆サービスの移行に伴う営業コスト増加(人員の工数)に伴い新規受注へ注力しきれず

3Qの利益率悪化要因

◆プロデュース等の工数が配信・制作系(子会社含)ともに増加

	23.1Q	23.2Q	23.3Q	23.4Q	24.1Q	24.2Q	24.3Q	24.4Q	25.1Q	25.2Q	25.3Q
売上高	1,209	1,321	1,372	1,407	1,156	1,333	1,319	1,482	1,230	1,311	1,315
営業利益	△83	△79	39	108	△43	71	73	117	50	95	33
純利益	△120	△122	30	△427	△53	66	63	83	56	68	13
売上高	2,530		2,779		2,489		2,801		2,542		
営業利益	△161		147		28		191		145		
純利益	△243		△396		12		146		125		

セグメント売上・営業利益状況：配信事業



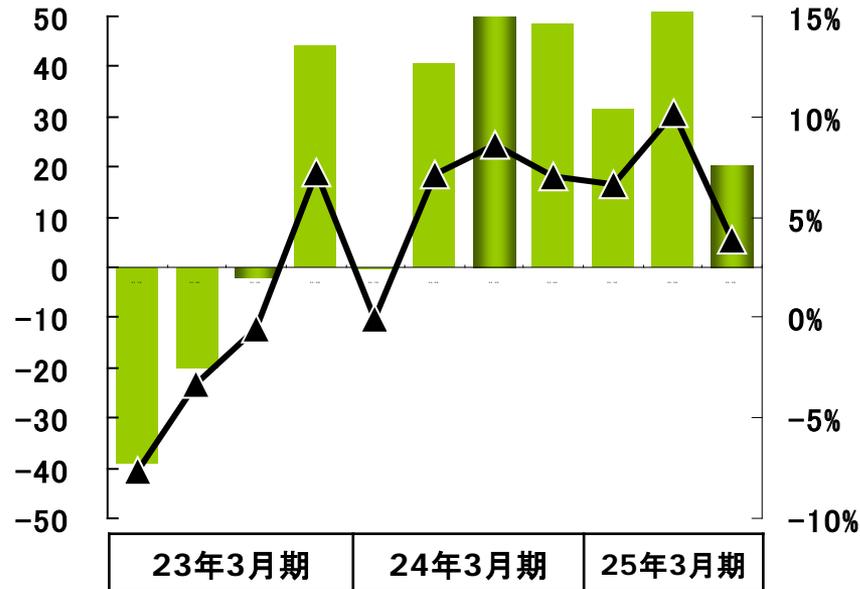
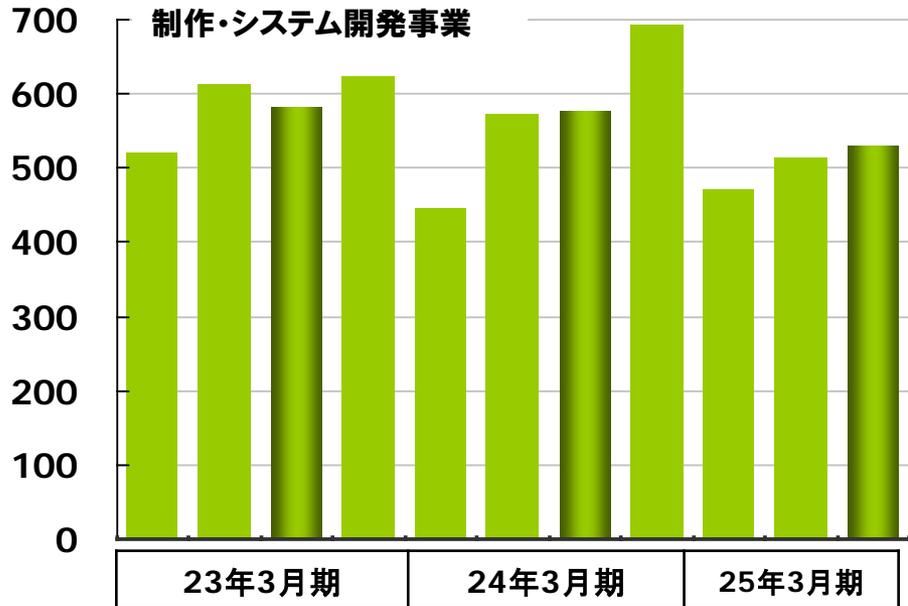
	23.1Q	23.2Q	23.3Q	23.4Q	24.1Q	24.2Q	24.3Q	24.4Q	25.1Q	25.2Q	25.3Q
配信	563	569	625	626	576	605	600	646	623	643	624
	140	123	178	192	107	172	173	213	167	180	160
	25.0%	21.7%	28.5%	30.7%	18.6%	28.4%	28.8%	33.0%	26.8%	28.1%	25.8%

◆ 前期に引き続きライブ案件が好調であり売上増に貢献。Brightcoveの提供を終了、オンデマンド配信サービスは基本機能の優れたEquipmediaへの切り替えを進めており、顧客対応等に営業力を割いている状況。

◆ サーバー等の削減、ライセンス料減少等によりシステム系の原価は改善しているが、案件プロデュースや営業対応の工数が増加し利益率が低下。

◆ フィーチャーフォン向けサービスは減少が続いており、スマートフォン向けサービスSecureCast Plus等を増加させている。

セグメント売上・営業利益状況：制作・システム開発事業



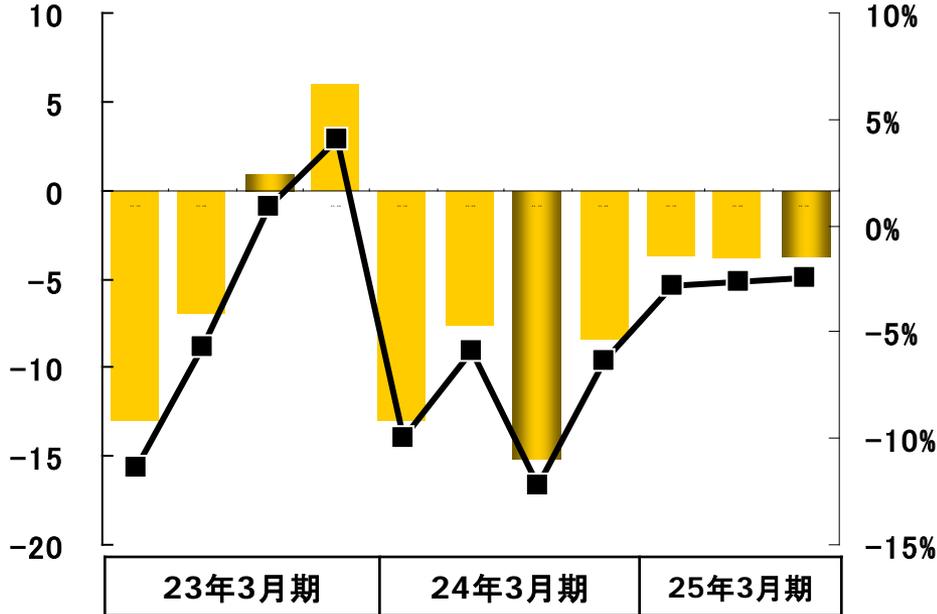
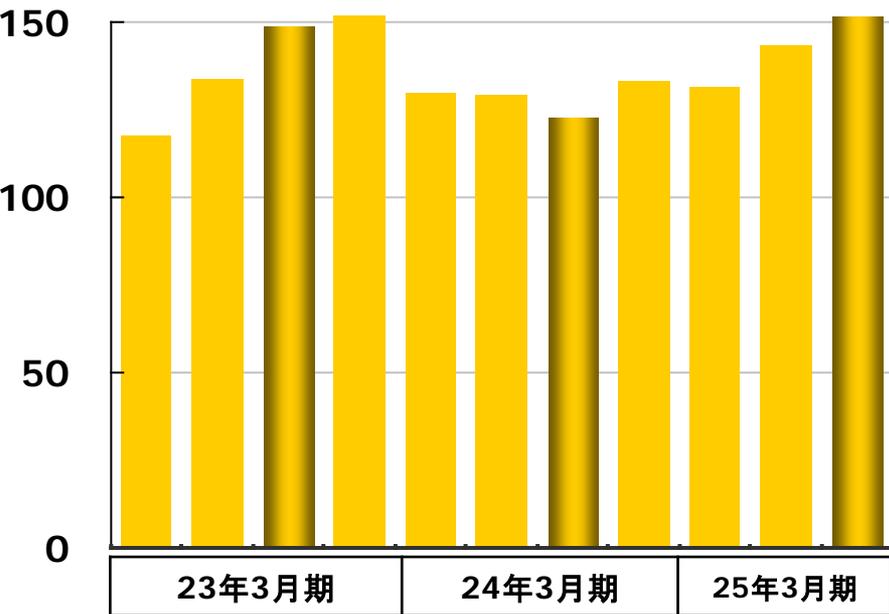
	23.1Q	23.2Q	23.3Q	23.4Q	24.1Q	24.2Q	24.3Q	24.4Q	25.1Q	25.2Q	25.3Q
制作	521	613	583	622	445	571	578	691	470	513	530
	△39	△20	△2	44	△0	40	49	48	31	52	20
	△7.6%	△3.3%	△0.5%	7.1%	△0.1	7.1%	8.6%	7.0%	6.7%	10.2%	3.9%

- ◆映像制作子会社のスポット案件等が売上増加要因となるが、全体に大口案件が不足しておりグループでは受注停滞。
売上減少要因：Brightcove提供終了に伴う制作減少／同サービス終了に伴う顧客対応工数／Equipmedia拡販の工数が増加し新規案件の受注能力低下 等
- ◆その他3Qは工数の多い案件がスポット的に増加し利益率を下げる要因となった。

- ◆Brightcove関連の売上に見合う売上を獲得すべく、Equipmediaや今後の独自サービスの販売を促進していく。
- ◆制作能力、体制強化をすすめる

セグメント売上・営業利益状況:コンテンツビジネス事業

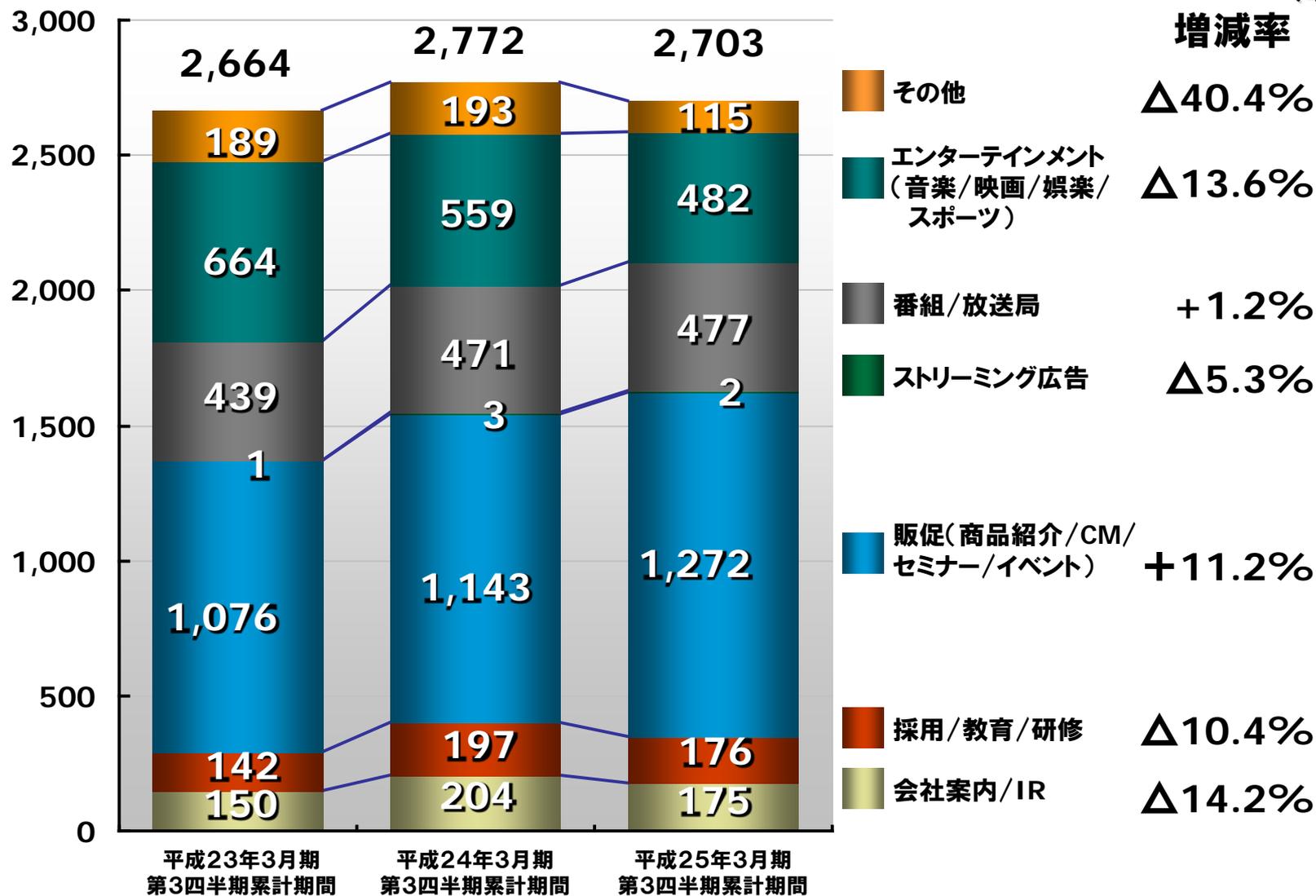
コンテンツビジネス事業



	23.1Q	23.2Q	23.3Q	23.4Q	24.1Q	24.2Q	24.3Q	24.4Q	25.1Q	25.2Q	25.3Q
コンテンツ ビジネス	117	133	148	152	129	129	122	132	131	143	151
	△13	△7	1	6	△13	△7	△15	△8	△3	△3	△3
	△11.4%	△5.7%	0.9%	4.0%	△10.0%	△5.9%	△12.2%	△6.3%	△2.8%	△2.7%	△2.4%

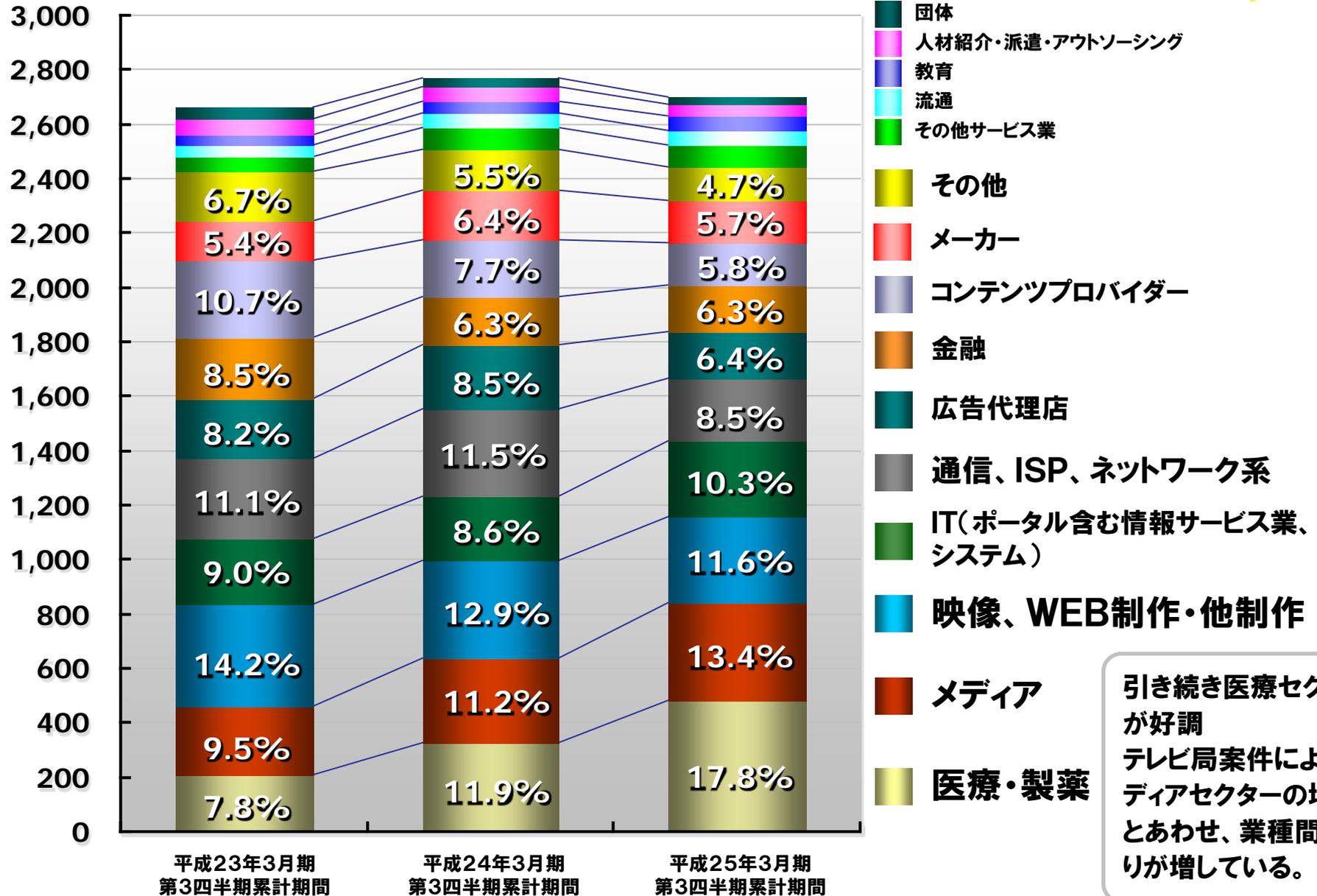
- ◆子会社売上のみから構成。
- ◆物販売上増、新規サイトオープンに伴い売上増加。
- ◆スマートフォン対応とフィーチャーフォン向けサービスの両経費がかかる傾向があり利益率伸ばせない。

用途別売上比率(個別)



- ◆ 医薬領域の情報提供(講演会等)の伸びが顕著。
- ◆ エンタメ系案件は大口案件の終了に伴い昨年比低下。

業種別売上比率(個別)



引き続き医療セクターが好調
 テレビ局案件によるメディアセクターの増加とあわせ、業種間の偏りが増している。

設備投資状況

もっと素敵な伝え方を。



(単位:百万円)

	投資項目	実施額 (年間予定額)
25年 3月期	<ul style="list-style-type: none"> ■配信事業関連 104 (303) 新サービス関連、サーバー増設・リプレース、 その他サービス改善のための投資 運用系システム開発、IPv6対応設備導入 等 ■制作・システム開発事業関連 6 (31) キャプチャー・ファイルサーバーシステム、エンコーダー 等 ■コンテンツビジネス事業関連 8 (0) ■管理系 30 (40) 会計系システム、人事系システム、業務支援システム、 その他社内各種造作等 	<p style="font-size: 2em; margin: 0;">147</p> <p style="font-size: 2em; margin: 0;">(374)</p>

最近のトピックス

もっと素敵な伝え方を。



最近のトピックス

◆ ブライトコーブ社 サービスの販売を終了

ブライトコーブ株式会社とのBrightcove Video Cloudサービスの販売代理店契約を8月をもって終了。エンドユーザーとの継続する契約分は引き続き対応。

合併契約を解消、保有していた同社株式についても譲渡実施済み。

当社独自サービスの展開を優先する趣旨。

◆ ビジネスストリーミングのための動画配信 サービス J-Stream Equipmedia 販売開始

動画配信に一般企業向けの簡便な操作方法や各種機能を実装した配信サービス。

管理画面から素材をアップロードすると、複数画質に自動変換し、専用動画プレイヤーで簡単に配信可能。

PC、スマートフォン、タブレット端末等への対応、動画の視聴解析ツール、動画検索エンジンとの連携機能など、動画マーケティングに必要なツールや機能をワンパッケージで提供。

顧客企業のウェブ専門でない担当者やが、自社サイト内で動画の活用を行うことを念頭に簡便化を図ったサービス。

1. 動画にリンクを付けて誘導する利用に最適（無料サイトでは難しい）
2. 動画検索エンジンとの直接連携と、動画掲載ページの自動取得
3. 動画視聴解析ツールを標準装備



山善の園芸情報紹介サイト「うふふ園芸部」

最近のトピックス

◆ Android端末向けのDRMフリー楽曲配信に対応したASPサービスを提供開始

Android端末向けDRM付き楽曲配信ASPサービス「SecureCast Plus」に、DRMフリーの配信サービスに活用できる情報埋め込み機能を追加。

提供するコンテンツファイルに特段のDRMをかけないいわゆる『DRMフリー配信』に対応。

DRMフリーのコンテンツファイルがユーザーによってダウンロードされる際に、各ファイルにコンテンツプロバイダーの指定する任意の情報を自動的に埋め込み、配信する。

◆ 株式公開買付けによる自社株式の取得を実施

当社第2位株主であったNTTPCコミュニケーションズの保有する全株式を11/2の相場終値の70%の価格(17,360円)で取得。

同社からの要請を受け実施。
自己株式とすることで短期的な株価への影響を避け、安定的な株主構成の維持を図る。

公開買付の実施期間: 11/6~12/4
取得価額の総額: 364,560千円

業績予想

もっと素敵な伝え方を。



25年3月期 通期連結業績予想

(単位:百万円)

	平成25年3月期				
	通期予想	前年実績	増減比	1-3Q実績	差異
売上高	5,300	5,291	+0.1%	3,857	1,443
営業利益	250	219	+14.1%	179	71
経常利益	275	242	+13.6%	200	75
当期純利益	230	159	+44.6%	138	92

- ◆マーケット動向:スマホ(クロスデバイス)対応
- ◆ライブの需要を捉える体制拡充
- ◆Equipmediaの効率的販促、新規顧客の獲得

	平成24年 3月期4Q
売上高	1,482
営業利益	117
経常利益	121
当期純利益	83

説明内容についてのお問合せ先

決算説明内容についてのお問い合わせは

【メール】

**<http://www.stream.co.jp/contact/ir/privacy/>
（お問い合わせフォーム）**

【電話】

電話 03-5765-7744（総務部広報IR課）

よりお寄せください。